

優秀賞

交通事故をなくすため

春日市立春日東小学校 4年 山下 紗季

私の通う小学校では、四年生になったら道路で自転車に乗れるようになっています。

私は四月に四年生になりました。新学期に交通安全教室があり、四年生全員に自転車免許証が配られました。待ちに待った自転車に乗れるので私はとてもうれしいです。

交通安全教室では、「ブタはしゃべる」という点検言葉を習いました。ブはブレーキ、タはタイヤ、ハはハンドル、しゃは車りん、べるはベルです。自転車に乗る前に全て点検してから乗るようにする言葉です。私はこれをきちんと守ろうと思いました。

自転車に乗る楽しみの一方で、心配に思っている事があります。それは交通事故の事です。

最近、自転車に乗っていた親子が車にはねられて死亡するというニュースがありました。自転車に乗っていた親子は信号を守って横断歩道を渡っていたのに、信号無視をした車にはねられたのです。車を運転していたのは高れいのおじいさんでした。私はこのニュースを聞いてとても悲しくなりました。

これからも交通事故はなくなるかもしれませんが、でもみんなが意しきすれば交通事故を少しでもへらせると思います。

乗り物を運転する時はスピードを出しすぎないようにしたり、暗くなったら早めにライトをつけたりなどです。

乗り物だけでなく歩行者も気をつけなければいけないと思います。なぜなら歩行者がいきなり横断歩道以外の所を渡ったら乗り物は止まれないからです。歩行者も横断歩道を左右かくにんして渡らなければいけないと思います。

私も公園で自転車に乗る練習をたくさんして、きけんではない乗り方が出来るようにしたいです。